

2025・北のいばみ

発行・神戸北民商
2025年7月21日号



次回 記帳・相談会 婦人部主催
7月22日・火曜日 午前10時から12時まで

無料法律相談・予約制

8月18日 月曜日

第51回定期総会13日 無事終了しました。

7月13日神戸北民商の第51回定期総会が有野台会館で開催され、田川・石井さんの議長の元、議事は進行。代議員定数33名に対して、100名で成立し、決議案・予算・役員選出が、すべて賛成多数で、承認されました。会長は山田初治さんが続投で、事務局長も川口留任となりました。『北民商がどういう民商をめざすか。今後10年後を展望して、要求の解決と組織拡大の展望』など決議案に盛り込まれました。会員500名民商の死守は不可欠で、60歳以上の会員が半分・44名が建築関係という組織の現状から、地域にどう根を張って、道理・団結・共同の理念を実践していくか、など提案されています。発言も3名からありました。

予算は3500万円/年間で、会費収入が主な収入源で、ひとりひとりの会員の会費で成り立っている組織であること・使い道も『宣伝費・組織活動費』など多岐に渡り、無駄遣いがないか、総会の場で会計監査の立会いの元、確認されたことなど報告がありました。来賓は兵庫民商の片山会長・日本共産党市議の朝倉さんで、ご挨拶をいただき【参議院選挙】のことも『消費税減税』が焦点になっているとの訴えがありました。青年部の石井さんからの特別決議の提案とともに、会議はすべての議事を終了しました。

㊦定期総会の写真

